

旭川医科大学医学部看護学科 地域包括ケア実習 健康セミナー
「げんき種 2026 in 神楽」の開催報告

【日 時】 令和8年7月15日（水）14：00～16：30

【場 所】 旭川市神楽公民館「木楽輪」

【参 加 者】 ・参加地域住民11名
・旭川医大看護学科学生18名、旭川医大看護学科教員8名
・神楽まち協事務局3名 合計40名

【実施目的】「地域での暮らしや看取りまでを見据えた看護」ができる人材を育てることを目的とする、旭川医大看護学科のカリキュラム科目「地域包括ケア論」及び「地域包括ケア実習」の学習機会提供に、神楽まち協が協力すると同時に、地域住民の健康づくりにもつなげていく。

【実施内容】① 開会式、旭川医大在宅看護学 山根教授の挨拶
② 4つのグループに分かれて自己紹介、口の運動（オーラルフレイル予防）
③ 学生と参加者がグループごとに
【インボディ（身体の成分測定（筋肉量・体脂肪率等の体組成計測）】
【握力測定】【語想起（脳のトレーニング）】【TUG（歩行テスト）】を実施
④ 旭川医大専門基礎医学 平教授の講話
⑤ 家で出来る運動（6種類）
⑥ 「げんき種インタビュー（学生による参加者の健康や生活について前向きに考える機会を持つ）」
⑦ 修了証授与、閉会式、記念撮影

【実施風景】



旭川医科大学 山根教授挨拶



口の運動



インボディ（身体の成分測定）



握力測定



語想起（脳のトレーニング）



TUG（歩行テスト）



旭川医科大学 平教授講話



家で出来る運動



げんき種インタビュー



修了証授与